

みんなで作る園の未来!

# 保育ナビ

9  
2023  
SEPTEMBER  
<6/12>

特集

## 保育実習の 新たな挑戦 ～記録に着目して～

国の動きを読む!  
研究者の目 2023  
こども家庭庁の  
所掌事務について

子どもを真ん中に  
園づくり・まちづくり  
まちが変われば園も変わる  
キーワードは「つながり」

保育が変わる! 保育環境の片付け  
製作コーナー

Hoiku  
navigation

巻頭

フリーベルのことは 汐見稔幸 小西貴士

スペシャル対談

円滑な架け橋期の接続のために  
小学校とだけでなく園同士でも  
5歳児の経験の核を共有する …… 4  
神長美津子(大阪総合保育大学・大学院特任教授)  
無藤隆(白梅学園大学名誉教授)

特集

# 保育実習の新たな挑戦 〜記録に着目して〜

増田まゆみ 石井章仁 尾崎司 小櫃智子 那須信樹

主 はじめての、ICT活用術 …… 24

秋田喜代美

リ 3・4・5歳児  
遊びが育つ保育 …… 26

保育者が提案する  
クラス活動と遊び Part II  
田代幸代

0・1・2歳児の  
保育のきほん …… 30  
〜保育者の育ち編〜  
井桁容子

園 子どもへのGIFT  
恩物の世界 …… 32  
和久洋三

保育実習は、保育士養成の学びの「核」と位置づけられています。今回、実習生、そして、実習指導保育者がエネルギーを注ぐ「保育実習における記録」に焦点をあて、保育実践の場における多様な取り組みの実態と今後の保育実習のあり方を思考し、「保育実習の新たな挑戦」を提示します。



『保育ナビ』が  
伝えたいこと

書かねばならない記録から  
書いてみよう・書きたい記録へ

今月の特集では実習記録に着目してこれからの保育実習について考察しています。時系列型中心の記録から、エピソード記録、ドキュメンテーション、ウェブマップ型など多様化している実習記録。特集まとめて監修の増田先生が「書かねばならない記録から、書いてみよう・書きたい記録への変容」と書かれているように、主体性を尊重した実習記録、ぜひ取り入れていきたいですね。 — 『保育ナビ』編集部

園の動き

国の動きを読む！  
研究者の目2023 …… 34

矢藤誠慈郎

園 地域別 持続可能な  
園になるために2023 …… 36  
特別編 編集委員会報告

## 『保育ナビ』の使い方

読む



まずは、自分で読みます。回覧したりして、園内でも各自で読みます。

話す



読んだ記事をもとに、園内で「雑談」したり「研修」をしたりしてみましょう。

保育の質の  
向上へ



読み、話すことで、園内で学び合い・語り合いが生まれ、保育の質が高まります。

マークのついているコーナーでは、園内で話し合うためのお題・ワークを用意しています。職員会議や園内研修などでご活用ください。

マークのついているコーナーは毎月、「保育ナビ倶楽部」メールマガジン（年間購読特典）にて動画のご案内を配信します。ぜひ、ご登録ください！



【今月のおすすめ】

園長・主任・学年リーダーにおすすめのコーナーを選んでマークを表示しています。

園長 主任 学年リーダー

### 園経営

コンサルタントが読み解く  
新時代の園経営2023  
桑戸真二 迫田健太郎  
42

質を高める危機管理  
生活も保育も質を向上させよう  
脇貴志  
44

### 人材育成

園のリーダーのための  
リスペクト型マネジメント  
子どもを真ん中に  
園づくり・  
まちづくり  
大豆生田啓友  
齋藤祐善  
46

事例から学ぶ  
園児減少時代の  
働き方改革  
菊地加奈子  
50

人材育成  
わいわい語り場Ⅱ  
北野幸子  
54

職員の働き方を変える自己評価・人事評価とは、どんなものになるのでしょうか。ある保育園の取り組み事例から、より良い評価のあり方について考えます。

### 保育内容

保育を深める  
編集委員のおすすめ書籍  
砂上史子  
58

保育が変わる！  
保育環境の片付け  
川辺尚子  
60

Information・  
『保育ナビ』読者からの声  
62

みんなの保護者対応！  
65

始めよう  
子どもの姿ベースの指導計画  
大豆生田啓友 三谷大紀  
66

巻末  
子どもと保育を思う日々から  
無藤隆  
67

子どもの姿や保育の様子を見ながら、日々思索を巡らす無藤隆先生が、感じたこと、考えたことを率直な言葉で綴るエッセイ。読むと、普段の保育の違った一面が見えてきます。

# 円滑な架け橋期の接続のために 小学校とだけでなく園同士でも 5歳児の経験の核を共有する

今年3月8日、文部科学省では、中央教育審議会「幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会」での「審議まとめ」\*を公表しました。そこで、同特別委員会委員長を務めた無藤隆先生と、同じく委員を務めた神長美津子先生が、長年にわたり議論をリードしてきた立場から、幼児教育と小学校教育の接続における今後の期待と課題について語り合いました。

(対談は、2023年4月、弊社会議室で開催しました)

「保育ナビ」  
スペシャル  
対談  
Special Talk

様々な業界において活躍されている方々をお招きし、じっくりとお話をうかがいます。保育を捉え直そうとする際のきっかけが見つかります。

構成・写真／渡辺 悟



聞き手  
**無藤 隆**  
(むとう たかし)

白梅学園大学名誉教授。白梅学園大学院で指導を行うかたわら、保育者、保育研究者向けの講演会、勉強会にて講演を行う。文部科学省中央教育審議会初等中等教育分科会「幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会」委員長。「保育ナビ」編集委員会座長。監修に「子どもの姿ベースの指導計画」(全3巻、フレーベル館)など。

ゲスト  
**神長 美津子**  
(かみなが みつこ)

大阪総合保育大学・大学院特任教授。國學院大學名誉教授。宇都宮大学教育学部附属幼稚園にて20年間勤務。文部科学省初等中等教育局幼児教育課教科調査官、東京成徳大学教授、國學院大學教授を経て現職。文部科学省中央教育審議会初等中等教育分科会「幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会」委員。「魅力的で特色ある園をめざして よくわかるカリキュラム・マネジメントの進め方」(フレーベル館)など著書多数。

特集

# 保育実習の 新たな挑戦 ～記録に着目して～

監修・企画/  
増田まゆみ  
(湘南ケアアンドエデュケーション研究所)

企画/  
石井章仁 (大妻女子大学)  
尾崎 司 (東京家政大学短期大学部)  
小櫃智子 (東京家政大学)  
那須信樹 (中村学園大学)



## CONTENTS

- 1** 実践報告  
**保育実習にドキュメンテーションを** …P.11  
～ ゆうゆうのもり幼保園 (神奈川県) の事例から  
話し手/ 渡辺英則先生 (学校法人渡辺学園 ゆうゆうのもり幼保園 理事長・園長)  
聞き手/ 増田まゆみ
- 2** 座談会  
**多様な記録の取り組みから、  
保育実習の本質を思考する** …P.14
- 3** 対談  
**次に活かす、実習記録へ** …P.21  
話し手/ 無藤 隆先生 (白梅学園大学名誉教授)  
聞き手/ 増田まゆみ
- 4** まとめ  
**新たな保育実習のために** …P.23  
執筆/ 増田まゆみ

保育実習は、保育士養成の学びの「核」と位置づけられています。実習生、実習指導者(保育所・認定こども園等保育現場)、保育士養成校とが協働して取り組む保育実習。実習生は、多くの子ども、保育者、そして保護者と様々な出会い、そして、心動かされたこと、気づきや学びを「記録」します。本特集では、実習生、そして、実習指導保育者がエネルギーを注いでいる「保育実習における記録」に焦点をあて、保育実践の場における多様な取り組みの実態と今後の保育実習のあり方を思考し、「保育実習の新たな挑戦」を提示します(増田まゆみ)。

# INDEX

カテゴリー別で保育をさらに深めます

## 国の動き

34

国の動きを読む！ 研究者の目 2023  
〈こども家庭庁編〉

こども家庭庁の所掌事務について

36

地域別  
持続可能な園になるために 2023  
特別編 編集委員会報告

この20年の幼児教育・保育政策を  
振り返って

## 園経営

42

コンサルタントが読み解く  
新時代の園経営 2023

中期経営計画の策定と  
経営のアップデート

44

“質”を高める危機管理  
～生活も保育も質を向上させよう

【投資】  
保育現場で働くうえでの自己投資

## 人材育成

46

園のリーダーのためのリスペクト型マネジメント  
子どもを真ん中に 園づくり・まちづくり

まちが変われば園も変わる  
キーワードは「つながり」

50

事例から学ぶ 園児減少時代の働き方改革  
職員の働き方を変える  
自己評価とは

54

人材育成  
わいわい語り場Ⅱ  
実習生の受け入れにあたって  
大切にしていること

## 保育内容

58

保育を深める  
編集委員のおすすめ書籍  
『こんなとき私はどうしてきたか』

60

保育が変わる！  
保育環境の片付け  
製作コーナー

62

information  
『保育ナビ』編集部からのお知らせ、  
『保育ナビ』読者からの声

65

みんなの保護者対応！  
発達に特徴のある B さんの  
母親 A さん

66

始めよう  
子どもの姿ベースの指導計画  
育ちのエピソードを語り合い、  
園全体の保育力向上を目指す

# 子どもを真ん中に 園づくり・まちづくり

## 園のリーダーのための リスペクト型マネジメント

少子化が深刻化するなか、園にはどのような役割が求められるのでしょうか。今こそ園が地域の中心になり、「リスペクト型マネジメント」の視点でまちづくりを進めていきましょう。



イラスト●すぎやまえみこ



## まちが変われば園も変わる キーワードは「つながり」



インタビューア：  
大豆生田啓友  
(玉川大学)

学校法人正和学園  
幼保連携型認定こども園正和幼稚園  
(東京都町田市)

理事長 齋藤祐善先生



園の概要

市郊外にマンモス団地が開発されたことに合わせて、1968年に開園。「いきいき」を基本理念とし、自然豊かな敷地で子ども中心の探究型保育を行う。定員は2歳児18名、3～5歳児各70名。駅前にある、法人内の6つの小規模保育施設の3歳以上児も受け入れる。

今月の  
事例園  
ポイント

## まちは学びの場！ 子どもを通してまちが育つ

### 園を開いて まちとつながる

少子化時代、園の存続を考える時に、「生き残り競争」という構図をイメージしがちですが、持続可能社会では、共に創っていく「共創」へのシフトが必要です。正和学園の園づくり・まちづくりは、まさに共創の具体例です。

一時期、子どもたちの安全性を考慮して、外部に対して園を閉じるべきだと言われたものです。ところが齋藤先生は、「子どもたちの安全性はもちろん重要です。そのためにこそ、私は園を開きたいと思いました。多くの方々で子どもたちを見守ることが、安全につながると考えます」と話されます。園を開いてまちとつながれば、まちの人たちが子どもたちを見守ります。まちが子どもたちの学びの場となり、さらにまち全体が子どもを通して育ちます。この関係性は非常に重要です。

人材育成

### 園内はもちろん、地域を 含めたマネジメントを

園のリーダーには、園内はもちろん地域を含めたマネジメントが求められるわけですが、そこで重要になるのは、まちと子どもをつなぐコーディネーターの存在です。齋藤先生は、「コーディネーターは多様であるべきで、国や行政が音頭を取るだけでなく、自然発生的に生まれることが重要ではないか」と話します。正和学園では「つながり保育プロジェクト長」が任命され、まちのイベント等、なんにでも顔を出すそうです。一つの法人や園でできることは限られますが、園を中心に地域の様々な人がコミットし、一緒に動いていくことが求められるでしょう。

園があることでまちが活性化し、行政側も巻き込まれていく。保育の近未来が見えたようで、うれしいです。(大豆生田啓友)

プロフィール●大豆生田啓友(おおまめうだ ひろとも) / 玉川大学教育学部教授。専門は保育学、乳幼児教育学。厚生労働省「保育所における保育の質の確保・向上に関する検討会」座長代理。著書に「子どもの姿ベースの指導計画シリーズ」(全3巻)「園のリーダーのためのリスペクト型マネジメント」(全2巻、フレール館)ほか多数。



## 園づくり・まちづくり —はじめの一步—

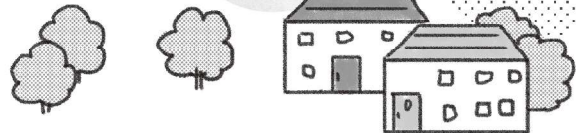
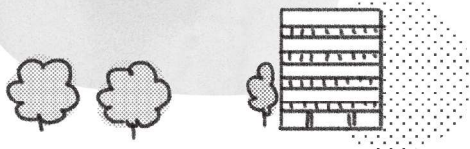
近年、町田市では駅近くの市街地の人口増と郊外の人口減が顕著です。都会の便利さと自然の豊かさを併せもつ町田市の魅力を活かすための取り組みについて齋藤先生にお話をうかがいました。

今月の事例	
まちの子どもを支える	まちの資源をに使わせてもらう
園を開いてまちの人とつながる	まちへ出かけてまちの人とつながる

地域の中の園づくりについて、今回の事例に当てはまる類型を示しています

### 「つながり保育プロジェクト®町田」

「市内の複数の保育所、認定こども園が連携し、『つながり保育プロジェクト®町田』を開始。このまちの未来や、新しい保育のかたちについて話し合っています。駅前の小規模園と郊外のこども園をつなぐため、市街地に6つの送迎ステーションを作り、送迎保育『つながりバス』を運行しています。」

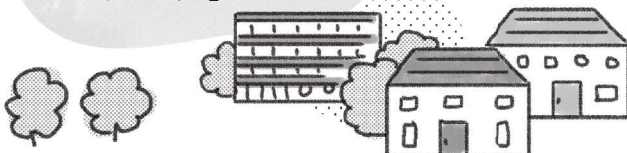


### 子どもの視点で意見する

「まちの会合やイベントは、なんにでも顔を出すようにしています。先日は団地の防災イベントに行きましたし、子どもに関連しないイベントにも顔を出します。タウンミーティングに参加して意見を求められ、『ここは子どもが歩くのに危ない』などと話すこともあります。共同してプロジェクトをつくっています。」

### 農地の維持に貢献する

「町田は都市型農業がさかんですが、農家の高齢化が進んでいます。農家さんが農地を手放すことがないよう、田んぼや畑を借りて年間を通して子どもたちがかかわっています。園には1学年70人の子どもがいるから、どんどん協力できます。私たちの食育も活性化するし、地域の農地の維持にもつながっています。」



### 地域と依存し合う

「園に絵本がなければ、図書館に頼ればいい。園庭がなければ『地域の公園が全部園庭です』と発想を変えればいい。一方で園にすてきなものがあれば、それを地域に貸し出す。地域と依存し合うことで、園がまちの暮らしになくてはならないインフラになっていくと思っています。」



プロフィール●齋藤祐善（さいとう ゆうぜん）／1973年生まれ。保育園園長、社会福祉法人理事、町田市議会議員などを経て学校法人正和学園理事長に就任（正和学園創立より82年、4代目）。2児（双子）の父。「新たな時代の保育」を求めて試行錯誤の日々、仲間を募集中。



# 町田市の子育ての課題を抽出し 「まちぐるみ」の保育へ展開

「まちの子どもも支える」「まちの資源を使わせてもらう」という両輪で、創造的な社会を目指す正和学園。地域とのつながりのエピソードを紹介します。



## まちの子どもも 支える



「駅前の小規模園の卒園生（3歳児）が郊外の園に通えるよう、送迎ステーションをつくりました。最初は1拠点7人からスタートしましたが、現在は6拠点165人の子どもを、他法人も含め12の郊外の園に送迎しています。町田は駅から少し離れると自然が多くあります。保護者の利便性向上のみならず、子どもたちの経験の幅もひろがっています。」（齋藤理事長）



大崎志保  
園長

正和幼稚園では、2号認定児を中心に全体の3分の1の子どもが送迎システムで町田駅周辺から登園しています。この園に入りたいという強い気持ちの保護者の方も多く、多様な文化的背景の方が集まることで保育に広がりが生まれました。



「送迎ステーションのラウンジは、朝夕の送迎時間帯以外は空いています。そこで昼間、子育てコミュニティの応援拠点として活用したり、地域の方がくつろげるよう『ゆったりラウンジ』や『ゆるやかカフェ』としてコーヒー等を提供したりしています。コロナ期は、子育て家庭が孤立しないよう、だれもが参加できるまちだ子育てコミュニティ『おやこつながりくらぶ』を立ち上げ、オンラインとオフラインで集いの場を設けました。」（齋藤理事長）  
「おやこつながりくらぶ」詳細はこちら⇒

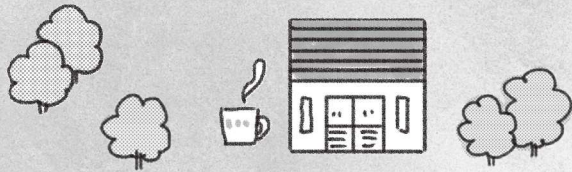




## まちの資源を 使わせてもらう



「園で多くの絵本を準備するのは、予算も置き場所の確保も難しいものです。そこで、市立図書館から司書が選んだ毎月 300 冊の本を借りることにしました。園の入り口に貸出しコーナーを作り、保護者への貸し出しも行っています。ボランティア団体が来て、読み聞かせを行うこともあります。」(齋藤理事長)



保護者

図書館に行かなくてもたくさんの絵本と出会えます。園で様々な絵本を借りられて、とても便利です。



園で話し合ってみましょう  
あなたの園の、「地域から借りたい資源」「地域に貸し出せる資源」はなんですか。



「町田市を中心に広がる「きんじょの本棚」\*プロジェクトに参加し、園の入り口に「きんじょの本棚」を設けました。近隣の方が自宅にある、だれかに読んでもらいたい本を置いていき、読みたい人が借りていく、というシステムです。園の軒先が地域の方々の本を通した交流の場となっています。2021年には駅前の大きなイベントに専用ブースもできました。」(齋藤理事長)

\*「きんじょの本棚」は本棚が設置してある場所であれば、どこで借りて、どこで返してもいい「まちの本棚」活動。現在は全国に100以上ある。

# information

## 『保育ナビ』編集部からのお知らせ

『保育ナビ』編集部では、4つのメディアでも  
保育情報を配信しています。

『保育ナビ』  
の  
情報をもっと!

『保育ナビ』の公式サイト

<https://www.hoiku-navigation.com/>



メールマガジン「保育ナビ倶楽部」

<https://www.hoiku-navigation.com/news/naviclub2023/>



『保育ナビ』の公式 Facebook

<https://www.facebook.com/froebelkan.hoikunavi/>



『保育ナビ』YouTube チャンネル

[https://www.youtube.com/channel/UCP4zj6p\\_z7LQ-G0ecoFY1fQ](https://www.youtube.com/channel/UCP4zj6p_z7LQ-G0ecoFY1fQ)



『保育ナビ』年間購読者限定のメールマガジン「保育ナビ倶楽部」(登録無料)。保育に役立つ情報をタイムリーにお届けします。

- ①園経営から保育エッセイまで、保育に役立つ情報を配信
- ②『保育ナビ』と連動した解説動画のお届け
- ③『保育ナビ』最新記事情報
- ④保育オンラインセミナー・商品情報

# 保育ナビ

# 「保育ナビ」読者からの声

「保育ナビ倶楽部」の会員の皆さんから届いた、エピソードを紹介いたします。今回のテーマは、「保護者や子ども、恩師からもらった心に残る言葉」です。

読者の皆さんのエピソードをお待ちしています！

保育ナビ公式サイトより投稿ください。  
<https://www.hoiku-navigation.com/2023/02/13/oubo/>



## 保護者からのカードが日々の保育の力に

以前勤務していた保育園でのことです。卒園していく保護者の方々から、手作りのカードをいただきました。そこには、「初めて子どもと離れることで不安だらけであったが、毎日安心して保育園に預けることができました。ありがとうございます」とありました。保育園については最近、不適切な保育などの報道もありますが、日々の保育を大事にして、職員の方々と温かい保育を目指して取り組んでいます。保護者からもらったカードは通勤バッグに入れて持ち歩き、今日できることを全力でやろうと過ごしています。

(ニチキッズ本鵠沼保育園 園長 伊与田容子)

## フレーベル館主催セミナー

フレーベル館 2023年8・9月開催 保育オンラインセミナー

幼稚園・保育所・認定こども園の保育者様を対象としたLIVE オンラインセミナーをご紹介します。

### 2歳児の遊びの継続と広がり環境を通して考える

LIVE 開催日時：8月23日(水) 13:15～14:15  
収録配信：9月6日(水)～9月19日(火) 予定  
価格：個人申込 3,300円(税込)  
園申込 13,200円(税込)

講師：フレーベル西が丘みらい園

フレーベル  
西が丘みらい園

### 明日からすぐに使える保護者との信頼関係を築く連絡帳の書き方

LIVE 開催日時：8月30日(水) 13:15～14:30  
収録配信：9月13日(水)～9月26日(火) 予定  
価格：個人申込 5,500円(税込)  
園申込 22,000円(税込)

講師：浅井拓久也先生  
(鎌倉女子大学准教授)



### 職員同士の対話を促進する保育現場のファシリテーション入門

LIVE 開催日時：9月6日(水) 13:15～14:30  
収録配信：9月20日(水)～10月3日(火) 予定  
価格：個人申込 5,500円(税込)  
園申込 22,000円(税込)

講師：鈴木健史先生  
(東京立正短期大学准教授)



### 子どもがじぶんで考え始める！あそびとかかわり方の工夫

LIVE 開催日時：9月15日(金) 13:15～14:30  
収録配信：9月29日(金)～10月12日(木) 予定  
価格：個人申込 5,500円(税込)  
園申込 22,000円(税込)

講師：池上 正先生  
(NPO法人I.K.O市原アカデミー理事長)



※LIVE配信はウェブ会議サービスZoomによるオンラインセミナーです(収録配信は動画共有サイトVimeoを使用します)  
※配信時期、テーマ、内容、受講料、講師は予定です。一部変更となる可能性があります。最新の情報や申込方法・セミナーの詳細はフレーベル館ホームページからご確認ください。  
(右の二次元コードからアクセス、もしくは「フレーベル館 セミナー」で検索してください)



【問い合わせ先】株式会社フレーベル館 セミナー事務局 メール：seminar@froebel-kan.co.jp 電話：03-5395-6637

イラスト ● すみもとななみ